

団体の部

- 優秀団体賞
 - ▽サッカー部
 - ▽卓球部(女子)
 - ▽馬術部
 - ▽フエニング部(男子)
 - ▽フエニング部(女子)
 - ▽フエニング部(女子)
 - ▽ローリースケート部
 - ▽アイススケート部
- 優秀選手賞
 - 小浦 和也(ゴルフ)
 - 長澤 和輝(サッカー)
 - 下田 北斗(〃)
 - 北川 健吾(〃)
 - 仲川 輝人(〃)
 - 秋間 大樹(〃)
 - 福島 春樹(〃)
 - 小口 大貴(〃)
 - 清水亜久里(スキー)
 - 栗山 大貴(〃)
 - 土屋 良輔(スピード)
 - 小川 翔也(〃)
 - 村上 弘記(漕艇)
 - 鈴木 李茄(卓球)
 - 庄司 有貴(〃)
 - 宇都 直輝(バスケット)
 - 加藤 夕貴(〃)
 - 平井 亜紀(バドミントン)
 - 高橋 拓也(バレーボール)
 - 藤中 謙也(〃)
 - 張真 龍太(フエニング)
 - 川村 理紗(〃)
 - 高橋 風子(〃)
 - 殊勲選手賞
 - 角田 隼人(水泳)
 - 河村 宗志(〃)
 - 笹木 美沙(スキー)
 - 高谷 陽子(〃)
 - 石川謙太郎(〃)
 - 池田 崇将(スピード)
 - 金濱 竜聖(〃)
 - 三浦 翔太(漕艇)
 - 石橋 成志(〃)
 - 佐藤 貴充(〃)
 - 高橋龍之介(東洋伝拳法)
- 見目 瑛(馬術)
- 山田 真央(バドミントン)
- 西本 勇斗(フエニング)
- 百崎 千裕(〃)
- 安部 夏帆(〃)
- 玉川 由貴(〃)
- 古屋 篤史(ラグビー)
- 魚住 彰吾(レスリング)
- 北村 侑磨(〃)
- 伊藤 和真(〃)
- 中村 倫也(〃)
- 敢闘選手賞
- 田所 宏斗(アメフト)
- 石黒 敬久(〃)
- 岩元 洸(〃)
- 赤池 剛志(剣道)
- 荒井 舞(ゴルフ)
- 星野 有亮(サッカー)
- 藤田 弘道(バスケット)
- 矢上 若菜(〃)
- 村山 翠(〃)
- 岡村 郁美(〃)
- 浦谷 夏未(バドミントン)
- 篠田 未来(〃)
- 篠田 優磨(バレーボール)
- 山本 湧(〃)
- 近藤 達矢(レスリング)
- 栗田 真最(〃)
- 与那覇竜太(〃)
- 中村 倫也(〃)
- 徳丸 春花(ローラー)
- 清水亜久里(スキー)
- 藤本 将貴(ローラー)
- 篠崎 郁哉(〃)
- 関口 修平(〃)
- 海福 三咲(〃)
- 山地恭太郎(〃)
- 岡部 恵士(〃)
- 井上 直樹(〃)
- 小林 有太(日本拳法)
- 西本 勇斗(フエニング)
- 安部 夏帆(〃)
- 玉川 由貴(〃)
- 古屋 篤史(ラグビー)
- 伊藤 和真(レスリング)
- 与那覇竜太(〃)
- 中村 倫也(〃)
- 徳丸 春花(ローラー)
- 清水亜久里(スキー)
- 鈴木 李茄(卓球)
- 特別賞(体育会OB会賞)
- 川川 敏彦氏(スピードスケーター部監督)
- 功労賞
- 腰塚 靖氏(アイスホッケー部前監督)
- 吉成 克典氏(空手部前監督)
- 溝田 誠吾氏(相撲部前部長)
- 中井 文明氏(漕艇部前監督)
- 伊藤 繁雄氏(卓球部前監督)
- 奥村 輝夫氏(日本拳法部前部長)
- 高橋 薫氏(野球部前監督)
- 学生功労賞
- 松元 航大(体育会本部前渉外部長兼野球部)
- 山内 夏穂(同前広報部長)
- 林 幹也(弓道部)
- 佐藤 拓己(準硬式野球部)
- 千葉勇次郎(スピード)
- 小久保昌俊(馬術)
- 黒幸 亮(バレーボール)
- 学生感謝状
- 学生自治会
- 全学応援団
- ※カッコ内は部名。アメフトはアメリカンフットボール、スピードはスピードスケート、バスケットはバスケットボール、ローラーはローラースケートの略。

第53回体育会表彰 受賞者



石崎体育部長代行から表彰される近藤太郎

- 前澤 甲気(〃)
- 河津 良一(〃)
- 金子 翔馬(準硬式野球)
- 飯岡 聡(少林寺拳法)
- 宮坂 忍(水泳)
- 笹木 愛恵(〃)
- 新斗米美咲(スキー)
- 松井 宏佑(スピード)
- 青木 唯人(〃)
- 小坂 龍(〃)
- 今野 明星(〃)
- 飯野 弘義(卓球)
- 王 凱(〃)
- 厚谷 武志(〃)
- 刈 莉紗(〃)
- 小林 有太(日本拳法)
- 近藤 祥太(馬術)
- 的場 唯(〃)
- 室伏 経志(〃)
- 掃部関健太(〃)
- 北村祐香里(〃)
- 山崎 育慈(〃)
- 小野 一輝(〃)
- 徳丸 春花(〃)
- 新人賞
- 小口 大貴(サッカー)
- 金子 翔馬(準硬式野球)
- 河村 宗志(水泳)
- 池田 崇将(スピード)
- 土屋 良輔(〃)
- 金濱 竜聖(〃)
- 今野 明星(〃)
- 小川 翔也(〃)
- 鈴木 李茄(卓球)
- 庄司 有貴(〃)
- 高橋龍之介(東洋伝拳法)

スキー：全日本学生選手権

複合で清水が準優勝 クロカン30キ・石川も

2月14日から20日までディック複合で、石川謙太郎(経営2・旭川大学)が6位、女子が5位で、全日本学生スキー選手権が同クロスカントリーだった。清水亜久里(商1)30キロランカルでそれぞれ準優勝した。

4・新井高が男子ノルディック複合で「重心のわずかなずれで、踏み切る際に力が入らず、飛距離にならなかつた」と4位に沈み、思うような結果を出せなかつた。

続くクロスカントリー10キロは28秒差でスタート。追いつけないタイムではなかつた。勝ちに行きつもりだった」と堂々の追いついでトップ集



激しいレースを展開した石川

小川が総合優勝

全日本ジュニアスピードスケート選手権が2月6日から9日まで、長野県茅野市国際スケートセンターで行われ、総合部門で小川翔也(文1・池田高)が優勝した。

4種目の総合力が問われるこの競技で、小川は1500メートルで2位に入る

と、500メートル、3000メートル、5000メートルで3位、5000メートルで4位となり、全距離で上位の成績を残した。

5000メートルでは池田崇将(経営1・白樺学園高)0位で2位(ポイントラ

103人が参加

リーダーズキャンプ 3月4、5の両日、静岡県熱海後楽園ホテルで第50回専修大学体育会リーダーズキャンプが行われた。各部の主将、主務103人が集い、「リーダーの定義」「リーダーに必要な資質」とはをテーマに講演やディスカッションを行った。

参加者はスポーツドクターの辻秀一氏、サッカー部の源平貴久監督による講演を熱心に聴講。グループワークも行われ、最終日に班の代表者が2日間学んだことを発表した。他の部との交流も深まり、今後の体育会への良い刺激となった。(湯澤時生・人間科学2)

水泳：日本選手権(短水路)

日本選手権(短水路)水泳競技大会が2月15、16の両日、東京辰巳国際水泳場で行われた。角田隼人(経営3・前橋育英高)が50メートル背泳ぎで3位(24秒16)の成績を収め、見事表彰台に上った。角田は予選で24秒06を記録して自己ベストを更新すると、決勝も攻めの姿勢を見せた。「ベストタイムを更新できたことは、驚きとともに非常にうれしい。しかし、それは決して自分だけの力ではない。今まで支えてくださった方々にはとても感謝している」と試合を振り返った。

4月に行われる日本選手権(長水路)については「短水路の試合はあくまで通過点。長水路で結果を残してこそ本物だと思っている。今回の結果に慢心せず、頑張りま

50メートル背泳ぎ 角田3位



日本選手権(短水路)水泳競技大会が2月15、16の両日、東京辰巳国際水泳場で行われた。角田隼人(経営3・前橋育英高)が50メートル背泳ぎで3位(24秒16)の成績を収め、見事表彰台に上った。角田は予選で24秒06を記録して自己ベストを更新すると、決勝も攻めの姿勢を見せた。「ベストタイムを更新できたことは、驚きとともに非常にうれしい。しかし、それは決して自分だけの力ではない。今まで支えてくださった方々にはとても感謝している」と試合を振り返った。

U21女子単 庄司が優勝

卓球のサフィール国際オープン(2月19、23日、スウェーデン・エーレブロー)に関東学生連盟代表として厚谷武志(商2・駒澤大附苦小牧高)・庄司有貴(文1・青森山田高)がエリートクラス1、U21の3種目に出場。庄司がU21女子シングルスで優勝した。庄司はクラス1で2位、エリートでも3位と健闘。「大きな自信になった。大会で学んだことを生かし、今後も頑張りま

齋藤正直氏が 野球部新監督

野球部の新監督に齋藤正直氏(昭58経済)が就任した。齋藤氏は卒業後、川崎製鉄千葉に入社。都市対抗野球にプレーヤーとして9回、監督として3回出場。監督時には日本選手権でベスト4の成績を収めている。退任後は日本野球連盟競技向上委員などを務めた。東都大学野球春季リーグ戦(2部)の開幕カードは東洋大戦(5日)東洋大学グラウンド、6日専修大学グラウンド。詳細は東都大学野球連盟ホームページで。部員たちの奮起に期待したい。



活発に意見を交わす参加者たち

都合により写真を掲載いたしません。紙面をご覧ください。

総合種目を制した小川川口ひろし氏提供